

はじめての深読み「ユリシーズ」

—愛の新世紀—

講師 慶應義塾大学名誉教授 武藤 浩史

20 世紀英語小説の最高傑作とされるジェイムズ・ジョイス『ユリシーズ』。その出版 100 年を記念した昨年の講義が好評を博したことから、より本格的に、しかし初心者にも付いていけるような、翻訳を用いての『ユリシーズ』深読み講座を試みます。隠すように表す恥ずかしがり屋ジョイスの中核テーマ「愛」を補助線を引きながら探して、古代ギリシャ以来の愛の西洋史の遺産を読み直すジョイスの壮大な試みを見てゆきましょう。（講師・記）



* 2023 年 4 月開講。各回テーマがありますので、途中受講歓迎。今期終了です。

<各回のテーマ(予定)>

【第 4 期】今期:2024 年 1 月~3 月

第 10 回:オデュッセウス帰還、またはブルームとステイーヴンの交流1: 第 16 挿話

第 11 回:教理問答・ダンテの三角形・旅の終わり、またはブルームとステイーヴン(とモリー)の交流2: 第 17 挿話

第 12 回:愛の総括——新時代のイヴ? マリア? ベアトリーチェ?: 第 18 挿話

※各回テーマは予定です。カリキュラムの詳細は、ホームページをご覧ください。

※翻訳は丸谷オーホか訳『ユリシーズ』(集英社文庫)を用い、毎回プリント資料を配布します。

<テキスト>『ユリシーズ』(集英社文庫:丸谷オーホか訳) ※各自でご購入ください。

<講師紹介>むとう ひろし 1958 年生まれ。英国ウォリック大学博士課程修了(Ph.D.)、慶應義塾大学名誉教授。専門は、英文学・文化。著書:『「ドラキュラ」からブンガク』(慶應義塾大学出版会)、『「チャタレー夫人の恋人」と身体知』(筑摩書房)、『ビートルズは音楽を超える』(平凡社新書)。翻訳: D・H・ロレンス『息子と恋人』小野寺健と共訳(ちくま文庫)、『D・H・ロレンス幻視譚集』(平凡社ライブラリー)、マーガレット・ドラブル『昏い水』(新潮社)、サミュエル・バトラー『エレホン』(新潮社)ほか多数。

日 時 2024 年 1/9、2/13、3/12 全 3 回 火曜日 13:00~14:30

受講料 会員 9,900 円(入会金は 5,500 円。70 歳以上は入会無料、証明書が必要です)
一般 13,200 円

設備費 495 円 ※入会金・受講料・教材費等は消費税 10%を含む金額です。

場 所 ルミネ横浜8階(横浜駅東口)

講座形態 **教室 & オンライン**

◎オンライン注意事項は、ホームページの「講座詳細」をご覧ください。

※ご入会の優待制度をご利用の方はお申し出ください。

※日程が変更されることがありますので、ご了承ください。

※講師の病氣や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。